3対2サヨナラ勝ち

7月28日、プロ野球イースタン・リーグ公式戦の「北海道日本ハムファイターズ対東北楽天ゴールデンイーグルス」が運動公園野球場で開催され、2233人の野球ファンが迫力あるプレーを楽しみました。試合は、白熱した投手戦となりましたが、2対2の同点で迎えた9回に2者連続の2塁打により日本ハムがサヨナラ勝ちをおさめました。この日は、気温30度を超える真夏日となり、応援にきた皆さんも選手以上に汗をかきながら熱い声援を送っていました。

▶グラウンドキーパーの永田さんに取材！

▶バックネット裏から試合を観戦

▶原実行委員長に取材中

1日体験 子ども記者

町民参加型広報紙の企画「一日体験子ども記者」に札内南小学校6年生の石倉直樹くんと松元慎之介くんが参加してくれました。幕別町で初めて行われたプロ野球の公式戦を取材しました。子ども記者は、球団関係者やプロ野球を招致した実行委員会の原実行委員長などに元気よく質問を投げかけていました。

子ども記者が奮闘

日本ハムファイターズで専属グラウンドキーパーを務める永田厚さんに取材しました。

松元記者 主にどのような仕事をしていますか。

永田さん グラウンドの整備です。選手たちが気持ち良くプレーできるように、土の硬さや水分量などを管理しています。

石倉記者 町営球場のグラウンド状況はどうですか。

永田さん 少し乾きやすいけど、よく管理されていると思います。

次に始球式でマウンドに上った石倉記者を松元記者が取材しました。

松元記者 始球式での投球はどうでしたか。

石倉投手 すごく緊張したけど楽しく投げることができました。ストライク獲れなくて悔しい！

最後に2軍戦を招致した原実行委員長に取材しました。

松元記者 どのような気持ちで2軍戦を招致したのですか。

原委員長 幕別の子どもたちにプロの凄さを感じてもらいたいと思ってよびました。

子ども記者体験記

グラウンドキーパーに取材をした時、名刺をもらいました。大人になった気分でした。

松元　慎之介

普段は関わることのないプロ野球の関係者に取材することができて、良かった。

石倉　直樹

プロ野球イースタン・リーグ公式戦

北海道日本ハム×東北楽天